

報道関係各位

2024年4月12日

茨城大学

株式会社金陽社

茨城大学と株式会社金陽社 ネーミングライツ協定を締結 同大日立キャンパス内に「KINYO クリエイティブルーム」 — 4/16(火)12:30 より記念式典開催 —

茨城大学（学長：太田寛行、茨城県水戸市）と株式会社金陽社（代表取締役社長：服部琢夫、東京都品川区）はこのたび「ネーミングライツ事業に関する協定書」を締結しました。これに伴い、2024年4月1日より茨城大学日立キャンパスのE1棟1階クリエイティブルームの愛称が「KINYO クリエイティブルーム」となりました。（2027年3月31日まで）。これを記念して、4月16日（火）にオープニングセレモニーを開催します。

茨城大学では、教育研究環境の向上を図るための安定的な財源確保と地域連携の観点から、大学施設の命名権取得に関するネーミングライツ制度を2023年に整備しました。これまで、日立キャンパスで1件（2023年10月～）、水戸キャンパスで1件（本件と同じ2024年4月～）のネーミングライツを実施しています。

株式会社金陽社は、1930（昭和5）年創業の国内最大のゴムロール、ゴムブランケットのメーカーです。国内外に製造・販売の拠点を有し、茨城県内においても岩間工場（笠間市）、美野里工場（小美玉市）といった生産拠点があります。最新の情報と長年にわたって蓄積した広範囲にわたる専門技術の複合化、応用と高度な設備設計によって、数々の新技術と画期的な先端商品を誕生させており、今回のネーミングライツの実施においては、そうした研究開発、設備設計に携わる人材の採用・育成に向けた茨城大学の学生たちへのアピールを図ります。

ネーミングライツの対象となる茨城大学日立キャンパスE1棟のクリエイティブルームは、落ち着いた色合いのインテリアが配置されたフリースペースで、学生や教職員がイベントや学修、休憩などの目的で自由に利用しています。今回、外観には、ベンゼン環とハニカム構造を意識した幾何学模様、社名ロゴであるKINYOをリンクさせ、更に桜の装飾を施しました。ベンゼン環とハニカム構造は金陽社が扱うゴムと設備を、桜は日立市の花であるとともに、同社の県内二工場周辺に咲く桜をイメージしたものです。本スペースについて「KINYO クリエイティブルーム」という愛称が利用されます。

今回のネーミングライツの実施にあたり、4月16日（火）12時30分より記念式典開催します。報道機関の皆様におかれましては、当日のご取材についてご検討賜れますと幸いです。

※ ご取材にあたりましては事前に茨城大学広報・アウトリーチ支援室へご連絡いただきますようお願いいたします。

■茨城大学日立キャンパス「KINYO クリエイティブルーム」ネーミングライツ事業記念式典

日時：2024年4月16日（火）12:30～13:00

会場：茨城大学日立キャンパス（日立市中成沢町4-12-1）

E1棟1階「KINYO クリエイティブルーム」

出席者（敬称略）：

株式会社金陽社	代表取締役社長	服部 琢夫
	専務取締役	高木 晋一
	取締役	田口 方康
	執行役員	石倉 定行

茨城大学	学長	太田 寛行
	工学部長	乾 正知
	工学部副学部長	小林 芳男

次第：1. 開式の辞

2. 太田 寛行 茨城大学 学長 挨拶

3. 服部 琢夫 株式会社金陽社 代表取締役社長 挨拶

4. テープカット

5. 閉式の辞

【外観写真】



【報道関係のお問い合わせ】

茨城大学 広報・アウトリーチ支援室
（茨城県水戸市文京2-1-1） 担当：山崎
TEL：029-228-8008
E-mail: koho-prg@ml.ibaraki.ac.jp

株式会社金陽社 経営企画課
担当：寺内 TEL：03-5745-6200
E-mail: terauchi@kinyo-j.co.jp